

高梁

広報

たかはし

11月

Vol.158

題字 山田方谷自筆書状より



まちの未来を見つめて



広報

たかはし 11

平成 29 年 (2017) Vol. 158

目次

- 2 まちのために考える…
～小学生子ども議会を開催～
- 8 栄光・功績
- 10 在宅医療介護連携推進事業通信
- 11 まちのできごと
- 12 市からのお知らせ
- 13 子育て・掲示板
- 14 健康づくり応援通信・健康福祉
- 15 相談・子どもの健診・子育て支援・健康相談情報
- 16 掲示板・文化
- 17 スポーツ・休日当番医・求人情報
- 18 図書館だより
- 19 高梁偉人列伝
- 20 高梁知るふふれ・協力隊がゆく
- 21 キラキラきらめく・市長室からこんにちは
- 22 市民のページ

表紙

10月24日、市議会議場で「平成29年度小学生子ども議会」が開催されました。当日は市内7小学校から16人が参加し、市の取り組みなどに対し、提案・質問を行いました。

高梁いんふお

市内の観光やイベントの情報・空き家情報などを発信するアプリです。また、災害時などの緊急情報も配信されます。



【iPhone用】【Android用】

人口

	人口・世帯数 (人・世帯)	前月比 (人・世帯)
総人口	31,392	-45
男性	15,121	-23
女性	16,271	-22
世帯数	14,592	-19

(平成29年10月末現在・外国人含む)

まちのために考える…

小学生子ども議会を開催

「これより、高梁市小学生子ども議会を開きます」

議場に開会宣言が響き渡り、「平成29年度小学生子ども議会」が開会しました。

今回は、小学生子ども議会の質問と答弁を要約してお届けします。

問 学校教育課 ☎(21)1509

秘書広報課 ☎(21)0210

子ども議会とは…

子ども議会は、高梁市の将来を担う子どもたちに、自分たちの住まわちの姿をみつめて提言や疑問などを発言してもらい、市役所の仕事や議会の仕組みを体験することで、まちづくりに進んで参加する意欲や行政への関心を高めてもらうことを目的としています。平成21年度から始まり、9回目の開催となる今年度は、市内の7小学校(川面・巨瀬・落合・福地・有漢東・成羽・川上)が参加しました。



くらかけ そら 議員
倉掛 大空 (川面小学校)



ふじもり りゅうき 議長(前半)
藤森 立生 (巨瀬小学校)



なるかわ たいし 議員
鳴川 泰司 (川面小学校)



なかもと きょうご 議長(後半)
中本 恭輔 (落合小学校)

感想 藤森 立生

議長を体験できてよかったです。この経験を生かして、これからの学校生活や高梁市民としての行動を頑張っていきたいです。

感想 中本 恭輔

議会をスムーズに進められるように頑張りました。議会で出た意見を踏まえてこれからの学習に生かしていきたいと思います。

感想 倉掛 大空

なかなか体験できない場所で質問できてよかったです。質問にもしっかり答えられてとても分かりやすかったです。

感想 鳴川 泰司

緊張の中で、全体に伝わるように話すことの難しさを知りました。僕も高梁市のためにできるだけのことをしようと思います。

JR西日本への働きかけについて

川面小学校 6年 倉掛大空

6年 鳴川泰司

備中川面駅は無人駅で、切符は近くの商店で購入していますが、商店が閉まっていると切符の購入ができず、行き先の駅で精算をするので不便です。

また、自動改札機がなくICカードの使用ができないことも不便で、他の大きな駅では、窓口で精算するとき他の人が自動改札機を通っているのがとてもうらやましいです。

川面町は、寺山城をはじめ古川古墳や猿尾など史跡が多く集まる魅力的な所です。備中川面駅が便利になると、電車を利用して川面町に訪れる人も増えると思います。ぜひ、備中川面駅に券売機や自動改札機が設置され、ICカードの使用もできるよう、高梁市からJR西日本に働きかけていただき、私たちの町に訪れる人が増え、川面町の良さや魅力を多くの人に知ってもらいたいと思います。

【答弁】 近藤隆則 市長

JR西日本岡山支社の考え方は、備中高梁駅より北の駅への自動改札機の設置基準を、特急やくも号の停車駅としているため、乗降客数が多い駅でなければ設置しないということになります。

また、自動改札機の設置には1台当たり約2000万円が必要で、維持管理費もかかることから、費用対効果で考えると現在の状況での設置は困難となります。これは券売機にしても同様です。

切符を買わずに電車に乗ることは不安だと思いますが、思い切って車掌さんに声をかけてください。また、降車時に整理券とともにお金を払うワンマンカーもあります。

川面町の人口が増えて駅の利用も増えていけば、自動改札機も夢ではありません。そのために、皆さんの考えを聞きながら、住宅の整備や企業誘致など、将来に向けての施策を検討していきたいと思います。

安心して子どもを産める高梁市に

巨瀬小学校 6年 三尾ひより
6年 綱島佳歩

高梁市では、1年間に生まれる赤ちゃんの数が200人もいないと聞いています。私たちの学年は市内に230人くらいいるようなので、この12年間で30人くらい減っています。

もしかしたら、病院がなくて産めないのかもしれないと思い調べてみると、高梁市では赤ちゃんが生まれそうなときに救急車がかけつけるサポートがあったり、赤ちゃんが生まれたら保健師が家庭訪問に来てくれたりするそうです。

だから、高梁市にも赤ちゃんを産むことができる病院があれば、もっと安心して子どもを産み育てられると思います。そんな高梁市になれば、子どもがたくさん増えて、もっと豊かになると思います。

そこで、高梁市内に子どもを産むことができる病院ができないでしょうか。

感想 三尾ひより

質問に丁寧に答えてくれて嬉しかったです。これからも地域の行事に参加し、みんなが笑顔で高梁市に住めるように努力したいです。

【答弁】 近藤隆則 市長

分娩は、医療スタッフが365日24時間いつでもサポートできる体制が必要で、そのスタッフの確保が課題となっています。それに加え、高梁市では他の診療科の先生の確保も課題となっているため、将来の医療方針を明確にする「高梁市医療計画」を立てる準備を進めており、分娩施設についてもこの計画の中で検討していこうと考えています。

また、市では妊娠期から子育て期まできめ細かいサポートをしています。その1つとして、「ママサポート119」を平成27年度から始めています。これはお産が急に始まるなど緊急の場合、あらかじめ登録をしておいた分娩施設へ救急車が運んでくれるものです。この他にも、助産師や保健師による訪問や電話でのサポートなども行っており、妊娠期から子育て期まで安心して過ごすことができる体制を整えています。

感想 綱島佳歩

「ママサポート119」があることが分かりました。これからも高梁市に住み続けて、もっと明るい町になるのを見たいです。



三尾ひより 議員 (巨瀬小学校)



綱島佳歩 議員 (巨瀬小学校)



野口優衣 議員 (落合小学校)



平松 凧彩 議員 (落合小学校)



小田幸伸 教育長



近藤隆則 市長



宮守一輝 議員 (福地小学校)



杉浦正汰郎 議員 (福地小学校)

高梁市をもっと元気に

落合小学校 6年 野口 優衣のぐち ゆい

6年 平松 凧彩ひらまつ なぎさ

落合町のふれあい公園では遊具で楽しく遊ぶことができ、高梁市図書館ではゆつくりと読書ができます。このような場所が増えると、高梁市に住む人たちの楽しみも増え、もっと元気な町になると思います。

そのために、小学生などが自由に使えるスポーツ施設ができると思います。屋根付きの広場に野球やテニスなどのスポーツ道具を用意することで、思いっきり体を動かすことができ、スポーツが好きな子どもたちも増えると思います。

また、お年寄りから子どもまでみんながゆつくり過ごすことができるリラクゼーション施設があれば、多くの人と交流ができ、高梁市の人々の心が豊かになっていくと思います。高梁市が元気に、そして住み続けたいふるさとになるために、どんなことを考えていますか。

感想 野口 優衣

議会はとても真剣な空気で、座っているだけでも緊張しました。これからもより良い高梁市をつくるために頑張ってください。

【答弁】 小田幸伸 教育長

落合ふれあい公園や高梁市図書館

も子どもからお年寄りまでが楽しく、ゆつくりと過ごすことができるように整備したものです。

市内にはスポーツ施設が18カ所あり、市内外問わず年間約23万人が練習や試合で使用しています。

しかし、古い施設が多く老朽化しています。提案のあった屋根付きの広場ですが、建設や維持管理に多くの費用がかかるため、新しく整備する計画はありません。今あるスポーツ施設を、修繕や改修をしながら活用していきたいと思っています。

【答弁】 近藤隆則 市長

リラクゼーション施設を市で整備することは難しいかもしれませんが、閉館している「旧ゆらら」を活用し、新しく営業ができるように企業などから募集を行う予定です。その中で、リラクゼーション施設の提案の可能性もあるので、内容をよく見て検討したいと思います。

感想 平松 凧彩

議会でリラクゼーション施設について質問しましたが、いつかみんなでくつろげるような施設ができるように願っています。

防犯灯の設置について

福地小学校 6年 宮守 一輝みやもり かずき

5年 杉浦 正汰郎すぎうら しょうたろう

福地には防犯灯がなく、夜になると町中が暗やみに包まれるため、ホタルがよく見えます。

しかし、中学生になり自転車で通学するようになると、防犯灯のない暗い中の下校は怖くて不安です。

広報たかはし9月号に、「犯罪を未然に防ぐため、公共施設の点検や施設内の防犯灯や防犯カメラの設置に努めていきます」と書かれています。公共施設はもちろんですが、道沿いにも防犯灯を設置してほしいです。

また、防犯灯はホタルが飛び交う時間帯にはタイマーで消える仕掛けにすればいいと思います。防犯灯の形もホタルの形にすれば、福地に合った防犯灯になると思います。このように、ホタルに優しい防犯灯のある、安心・安全な福地の実現をお願いします。

感想 宮守 一輝

僕たちの意見が受け入れられて嬉しかったです。安全タスキやライトを使って、自分の安全を守りたいと思います。

【答弁】 近藤隆則 市長

自転車や歩行者を事故や犯罪から守る街灯を「防犯灯」と呼んでいます。この防犯灯は、その地域に暮らす皆さんの安心・安全を守るためのものですが、町内会など地域の人たちが設置しており、市はその費用の一部を助成しています。

このように、地域の皆さんと協力しながら安全の確保を図りますが、明るいうちの下校、ヘルメットの着用、夜光タスキをつけるなど、自分で身を守る習慣もつけていただきたいです。

また、タイマー付きのホタル型防犯灯は地域のイメージアップにつながりますが、ホタルには人工的な照明が悪影響を与えるとされています。防犯灯のランプの種類や色、照明がホタルや生息地にあたらないような工夫も必要です。

ホタルと人の安全を守る防犯灯をつくるために、これからも皆さんや学校、地域と一緒に考えていきたいと思っています。

感想 杉浦 正汰郎

ホタル型の防犯灯が実際にあることを知って、僕たちのアイデアはいなと思います。ホタル型防犯灯の設置を楽しみにしています。

高梁の高校と就職先について

有漢東小学校 6年 須波秀太

6年 山本宙輝

これからも高梁で学び、高梁で暮らしたいと思っていますが、不安に思うことが2つあります。

1つは高校のことです。高梁にある5つの高校の特色がよく分かりません。小学生のうちには高校のことを知ることができれば、自分に合った学校を選ぶ人が増えると思います。そのため、小学生でも参加できるオープンスクールや各校のパンフレットがあればいいと思います。

もう1つは就職先のことです。高梁市内の就職場所が少ないと聞いたことがあります。本当でしょうか。社会科見学で市内の工場やテレビ会社に行ったことがあります。他の会社は見学に行くことができていません。小学生の時から職場見学に行き、直接見たり話を聞いたりするために、バスを増やして見学に行けるようにお願いできないでしょうか。

感想 須波秀太

小学生でも行けるイベントがあることを知ることができて嬉しかったです。これから有漢や高梁を元気にしてください。

【答弁】 小田幸伸 教育長

高校のオープンスクールやパンフレットは、中学生の人が対象で、小学生の皆さんに向けたものにするとは難しいようです。ただ、小学生の皆さんも参加可能なイベントや、学校開放の日を設けている所、学校新聞を配布している所もあります。見学などの相談にも応じてくれるようなので、担任の先生に相談してみてください。

【答弁】 近藤隆則 市長

職場見学については、市内の会社を取りまとめで紹介する本高梁地域の企業ガイドを高校生や家族に配っています。今後は多くの人に知ってもらうために、インターネットでも本を見られるように準備を進めています。

また、今年度は高校生を対象に、企業を訪問するバスを運行する予定です。小学生の皆さんが行ってみたい会社を訪問し、勉強できるように協力していきたいと思っています。

感想 山本宙輝

分かりやすく丁寧に教えてくれたので、現状が分かりました。僕たちの提案が実現するのを楽しみにまっています。

手話によるまちづくりについて

成羽小学校 6年 三上杏奈

6年 長尾佳寿音

高梁市は、手話を言語と位置付けて「手話言語条例」を制定しました。

そこで、手話をもっと身近に感じ広めていくために、高梁市にある3つの手話サークルの力を借りて、小学校で手話の学習ができないかと考えます。生活科や総合的な学習の時間を使い、1年生から6年生まで学習を重ねることで、十分な学習ができると考えます。手話教育をどのように進められるか教えてください。

また、東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。手話を言語とする高梁市で、パラリンピックのチームが合宿や練習をしてくれると、僕たちが学ぶ手話を役立てることもできます。そして、さまざまな考えや習慣をもつ人とコミュニケーションをとる機会にもなります。東京オリンピック・パラリンピックへの関わりを教えてください。

感想 三上杏奈

私が考えた質問に詳しく説明してくれました。近藤市長は手話が上手だったので、私ももっと頑張ろうと思います。

【答弁】 近藤隆則 市長

条例制定後の取り組みとして、救命士などを対象とした手話講座や、市内の保育園・幼稚園などで手話講座を開催しています。

4年生の国語「だれもがかわり合えるように」で学んだ、障がいのある方にやさしいまちづくりにつなげていくために、小学校での手話講座や総合的な学習などで継続的に学べるように取り組んでいきたいと思っています。

【答弁】 小田幸伸 教育長

高梁市でも、オリンピック選手への練習や合宿を受け入れたいと思っていますが、市内のスポーツ施設では受け入れが難しい状況です。オリンピックには及びませんが、市外の選手も多く参加する広域的なスポーツ交流事業を行っており、選手や観衆などさまざまな人が高梁に来ています。

手話ができれば、いつでも障がいのある人と円滑にコミュニケーションを取れるので、日ごろから手話を学習してほしいと思います。

感想 長尾佳寿音

このような経験をする機会はないのでよかったです。僕たちの質問に的確に答えていただきありがとうございます。

美しい川の流れる高梁市に

川上小学校 6年 池田可憐

6年 川上瑠唯

高梁市には高梁川や成羽川、川上町内にも磐窟川、領家川、大竹川、三沢川などが流れています。昔は鮎やウナギがいたそうですが、今は川の底がコケだらけで、川岸は草がたくさん茂って流れてきたごみが引っかかっています。また、家庭排水や工業排水が原因なのか臭いもあり、時々汚れた水が流れています。

そのため、市から家庭排水や工業排水の改善を勧めてはどうでしょうか。また、部分的にでも草刈りをしたり、定期的に川底の掃除をするとはできないでしょうか。川岸を安全に歩くことができれば、ごみ拾いなどのイベントが開催でき、より自然を身近なものに感じるようになると思います。

高梁の川がより美しく、市民がより親しめるものになるような取り組みについて教えてください。

〈感想〉 池田可憐

質問をするとき、とても緊張してドキドキしました。私たちも川上町をより良いまちにしていきたいかなきゃいけないと思いました。

【答弁】 近藤隆則 市長

川を守るためには、家庭や工場などからの排水がきれいではなくてはなりません。家庭から出る生活排水は、下水道や合併処理浄化槽で処理した後、きれいな水として川に流れます。工場などから出る排水は基準が定められており、その基準を満たしていない場合は、工場へ指導や指示を行い改善してもらいます。

また、市民の環境に関する意識や関心を高めるため、毎年10月を市民環境月間と定めています。この期間中には高梁川のクリーン作戦を開催し、ききょう緑地周辺の清掃活動を実施しています。このほかにも、市内の各地域で独自の取り組みが行われており、議員さんの地元である川上町でも、草刈りやごみ拾いなどの清掃活動が毎年行われています。

このような活動により、皆さんの環境問題に対する意識がさらに高まり、活動の充実・拡大につながることを期待しています。

〈感想〉 川上瑠唯

緊張して足が震えていましたが、代表として頑張りました。このような機会をつくっていただきありがとうございます。ありがとうございました。



かわかみ るい 議員
(川上小学校)



いけだ かれん 議員
(川上小学校)



やまもと ひろき 議員
(有漢東小学校)



すなみ しゅうた 議員
(有漢東小学校)



ながお かずと 議員
(成羽小学校)



みかみ あんな 議員
(成羽小学校)

第13回高梁市文学選奨



入選作品

第13回高梁市文学選奨は「一般・高校・大学生の部」6部門29点、「小・中学生の部」4部門65点の応募がありました。審査の結果、入選8点と佳作14点の入賞者が決まりました。入賞作品は、今年度発刊する『高梁の文学』に掲載します。

一般・高校・大学生の部



詩部門

「想い出」

梅野 八重子さん
(松山)



短歌部門

「平寿を越えて」

小林 文子さん
(成羽町相坂)



俳句部門

「冬のおこたき」

塩田 弘子さん
(采町)



川柳部門

「八十路の思い」

川上 幸子さん
(成羽町長地)



童謡作詞部門

「夢を見た蛙のびよん子」

角瀬 君子さん
(中井町西方)

小・中学生の部



詩部門

「たんぼぼ」

石井 仁愛さん
(高梁小5年)



短歌部門

「夏の山」

森下 葵さん
(富家小5年)



俳句部門

「夏」

川崎 加奈さん
(高梁北中1年)



佳作

一般・高校・大学生の部

小説・随筆部門：山川眞智子さん(川面町)

詩部門：角瀬君子さん(中井町西方)

短歌部門：前原美智恵さん(本町)

俳句部門：山本享道さん(玉川町玉)

川柳部門：梶谷文江さん(石火矢町)

童謡作詞部門：西村毅さん(中井町西方)

小・中学生の部

詩部門：畑本真由子さん(富家小6年)

短歌部門：石井心音さん(高梁小2年)

俳句部門：1席 佐藤楓さん(高梁北中2年)

2席 片山恵さん(高梁北中1年)

3席 長谷川侑輝さん(高梁小4年)

4席 西川夏鈴さん(富家小4年)

5席 藤村菜々子さん(高梁北中2年)

川柳部門：難波穂史さん(高梁小4年)

☎ 社会教育課 ☎ (21) 1516

長年の活動をたたえます

防犯功労者・団体表彰

安全・安心なまちづくりのために尽力され、その功績が顕著である個人や団体を表彰する「防犯功労者・団体表彰」の表彰式が、10月9日、ポルカ天満屋ハピータウンで行われました。

中国防犯連合会連絡協議会長・中国管区警察局長連名表彰

◎ 地域安全推進員協議会津川班

◎ 渡邊 廣二さん(地域安全推進員協議会高梁駅前交番班長)

犯罪のない安全・安心なまちづくり知事表彰

◎ 地域安全推進員協議会高梁駅前交番班

◎ 森定 寛さん(地域安全推進員協議会高梁駅前交番班)

岡山県防犯協会長・岡山県警察本部長連名表彰

◎ 成羽町パトロール隊

◎ 澤 由紀義さん(地域安全推進員協議会中井班長)

◎ 定岡 玖美さん(吉備国際大学ももパト隊)

高梁防犯連合会長・高梁警察署長連名表彰

◎ 平義章さん(川面・高倉パトロール隊)

◎ 湯河 佳子さん(吉備国際大学ももパト隊)

☎ 市民課 ☎ (21) 0254

栄光をたたえます

全国大会出場／高梁市教育委員会教育長表彰

第72回国民体育大会／陸上・少年女子A（9月30日～10月10日・愛媛県）
女子100m 準優勝 女子4×100mリレー 4位

さいとう あみ
齋藤 愛美さん（落合町近似）倉敷中央高校3年

スポーツ特別賞

「第72回国民体育大会愛顔つなぐえひめ国体」に岡山県代表として出場し、陸上競技少年女子A100mで準優勝に輝きました。全国でもトップレベルの力を付けており、日本女子陸上界において今後の活躍が期待されています。



第72回国民体育大会／馬術・成年女子馬場馬術（9月30日～10月10日・愛媛県）
自由演技馬場馬術 3位 馬場馬術 4位

なかだ はるか
中田 晴香さん（正宗町）同志社大学大学院2年

スポーツ特別賞

「第72回国民体育大会愛顔つなぐえひめ国体」に岡山県代表として出場し、自由演技馬場馬術において第3位に輝きました。国体には7度目の出場で、昨年に続き2種目入賞を果たすなど、岡山県成年女子のエース格として今後の活躍が期待されています。



問 スポーツ振興課 ☎（21）0425

長年の活動をたたえます

山川ボランティア顕彰

地域社会福祉、保健環境衛生などの厚生分野のボランティア活動に取り組み個人を顕彰する「山川ボランティア顕彰」の受賞者が決定し、表彰式が10月14日に高梁総合文化会館で開催された「高梁市健康福祉のつどい」で行われました。

地域社会福祉ボランティア功労



しまだ ひろあき
島田 裕章さん（巨瀬町）



わたなべ ゆきこ
渡邊 雪子さん（川上町三沢）

※同賞は、元備北信用金庫理事長・故山川昭さんのご遺族の寄付をもとに設置され、平成13年度から顕彰を行っているものです。

長年の活動をたたえます

小河原障害福祉顕彰

障がい者のスポーツ・芸術文化の分野で顕著な功績があった個人・団体を顕彰する「小河原障害福祉顕彰」の受賞者が決定し、表彰式が10月14日に高梁総合文化会館で開催された「高梁市健康福祉のつどい」で行われました。

スポーツ功労



おかだ きくじ
岡田 菊二さん（落合町阿部）

※同賞は、故小河原澄子さんから寄付を受けた高梁市身体障害者福祉協会の資金提供をもとに、平成23年度から顕彰を行っています。

問 福祉課 ☎（21）0265

高梁市教育委員会表彰

教育、学術、文化、体育のために尽力され、その功績が顕著で他の模範となる個人や団体を表彰する「高梁市教育委員会表彰」の表彰式が、11月1日に市役所で行われました。



【個人の部】
すぎた もりじ
杉田 守二さん
(備中町長屋)



【個人の部】
はしもと いわき
橋本 石基さん
(落合町阿部)

本市の地形を生かし、多くのクライマーが訪れるクライミングスポットを整備され、また、備中学校においてフリークライミング指導を20年余り続けてこられました。閉校後の現在は、成羽中学校と、富家小学校においては4年生から6年生を対象としたクラブ活動の指導をされています。

岡山邦楽合奏団の代表として、箏石会を主宰されるかたわら、平成19～20年度に校長として勤務された玉川小学校で、赴任以降今まで箏曲の指導を継続され、箏曲が同校の特色となるよう取り組まれました。

問 教育総務課 ☎(21) 1500

また、公民館でも箏曲の指導が、全国小・中学校箏曲コンクールに出場し、昨年度銅賞、本年度銀賞を受賞するなど大きな成果をあげ、琴や邦楽の継承と普及に尽力されています。

在宅医療・介護連携推進事業通信 第35回

愛育委員の友愛訪問～つながる地域の見守り活動～

おかざき ゆきとも
岡崎 幸友 准教授 (吉備国際大学社会福祉学科)

ご近所さんを気にかけて、困ったことがあれば相談に乗ることは、安心して暮らせる地域づくりに欠かせません。お互いで支え合う関係は、住民同士の顔の見える間柄が大切です。しかし、少子高齢化が進む現代では、住民同士がつながることも難しくなってきました。そこで今回は成羽地域の見守り活動である「友愛訪問」について、成羽地域愛育委員会の穴田英子会長にお話を伺うとともに、同支部会の活動を見学してきたので、その様子をお届けします。

成羽地域での愛育委員による友愛訪問は30年ほど前からの取り組みになりますが、最初は「訪問」という言葉に堅苦しさを感じ、訪問活動に消極的な方もいたそうです。しかし、隣家へ回覧板を持参したときに、「新聞がたまっていないか」、「明かりが消えていないか」などに心を配り、きめ細かい活動を続けたことで受け入れられ、地域がつながる大切な活動へと発展しました。

「なにか用事をつくっては訪問し、積極的に話しかけることによって、現在でもつながりづくりの活動として続いています。友愛訪問を続けたことで、知らない人にも声をかける地域になった」という穴田会長の言葉が印象的でした。

支部会では地域検診の受診状況などについて意見交換が行われ、受診率の向上には住民への積極的な呼びかけが大切であることを確認しました。

引き続き、地域の健康づくりを推進するための研修会が行われました。今回は成羽病院の言語聴覚士・植田崇弘さんによる「誤嚥予防～飲み込みの仕組みを知ろう～」と題する研修会です。年齢を重ねることで嚥下機能が低下し、上手に飲み込めずに誤嚥性肺炎になることから、嚥下機能に合わせた食事の形態を知ることや口の中の手入れ、口腔体操が大切だとのお話がありました。愛育委員会での研修会は、各愛育委員が健康に対する知識を広げる目的もありますが、地域の健康づくりのリーダーとしてその情報を伝えるという目的もあります。今回の講話も友愛訪問や声かけの中で伝える情報の一つとして活用されることになるのです。今回、愛育委員の皆さんの活動取材し、乳幼児から高齢者まで幅広い健康づくりを支える愛育委員の活動が、地域づくりにつながっていることを知る機会となりました。



問 医療連携課 ☎(21) 0304

10月14日 ^{にしやうがくしや}二松學舎大学 中洲記念講堂(東京都)
「未来志向の大政奉還」



記念行事で開催したパネルディスカッション

大政奉還 150 周年記念行事「未来志向の大政奉還」(記念委員会、市主催)を開催しました。パネルディスカッションでは山田方谷の子孫・野島^{のじま}透^と氏を進行役に、板倉家 19 代当主の板倉重徳^{いたくらしげのり}氏、徳川宗家 19 代の徳川家広氏^{とくがわいえひろ}、東京大学史料編纂所教授の山本博文氏^{やまもとひろふみ}、萩博物館資料室長の一坂太郎氏^{いちさかたろう}が、時代の転換期の意義などについて意見を交わしました。

11月4日 地紅茶まつり(栄町)
全国の紅茶を楽しむ



アーケードの下で紅茶を味わう

栄町商店街で「第6回高梁地紅茶まつり」(栄町商店街活性化プロジェクト主催)が開催され、地紅茶カフェや紅茶の足湯が並びました。

地紅茶カフェに並んだ国内6カ所の地紅茶や、高校生が商品開発したお菓子などを市内外から訪れた多くの人々が味わっていました。

また、ステージでは高校生によるダンスや備中神楽が披露され、会場を盛り上げました。

10月8日・15日・29日 市内各所
秋の休日を満喫



10/8 宇治ふるさと物産まつり



10/8 備中ふるさとまつり



10/29 風ぐるまフェスタ2017 in うかん



10/15 かわかみふるさと物産まつり

各会場とも多くの人で賑わう

市内各所で秋の物産祭りが開催され、多くの来場者が訪れました。

各会場では、地元団体などが地域の特産品をはじめ、ピオーネや山菜おこわなど、ふるさとの味を販売。地元芸能や備中神楽など、それぞれの会場で特色のあるステージイベントが行われ、訪れた来場者は秋のひとときを満喫していました。

10月28日 高梁市図書館
入館者数50万人突破



50万人目の来館者へ花束と記念品を贈呈

高梁市図書館の入館者数がオープンから50万人を突破しました。50万人目の入館者は総社市から訪れた千葉大耀^{ちばたいよう}さんと、近藤市長、藤井館長から花束と記念品が贈呈されました。

2月4日のオープン以来、市内外から多くの人々が来館しています。これからも皆さんに愛される図書館として、さまざまなイベントなども開催予定です。

市からのお知らせ

「たかはし障害者総合相談センター」愛称募集

平成29年5月に開所した「たかはし障害者総合相談センター」が親しみを持って利用していただけるよう、愛称を募集します。

応募期間 12月22日(金)まで(午後5時必着)

応募資格 市内在住の人、または市内に通勤・通学をしている人

応募方法 ①愛称 ②愛称の説明

③氏名(ふりがな)・住所・年齢・性別・電話番号・勤務先または学校名(学年)を明記し、郵送、持参、メール、ファクスで応募ください。様式は問いませんが、市ホームページに掲載した応募用紙をダウンロードして使用することもできます。作品は、自作、未発表のものであれば何点でも応募可能です。なお、応募書類は返却しません。

応募先 〒716・8501「住所不要」高梁市役所福祉課障害福祉係
☎(21)0284 ☎(23)1433

✉ fukushi@city.takahashi.lg.jp

賞品 愛称の採用者1人に対し、図書カード3000円分を贈呈します。

その他 ①採用した愛称の著作権な

どに関する一切の権利は、市に帰属します。②応募にあたっての個人情報、目的以外には一切使用しません。③応募作品について著作権などに関する問題が生じた場合は、全て応募者の責任において対処してください。④平成30年1月上旬に厳正な選考の上、採用となった愛称などについては、市ホームページや広報紙で公表します。なお、選考結果は採用された人へのみご連絡します。

☎福祉課 ☎(21)0284

消防署・消防団 大規模工場火災合同訓練

大規模工場火災が発生し多数の人が出たことを想定し、消防本部・消防署・消防団が一体となり、消火・救急活動など総合的な訓練を行い、相互の連携や協力体制の充実と強化を目的とした訓練を実施します。

訓練に際し、地域の防災意識高揚のため、サイレンを鳴らします。

日時 11月26日(日)午前中

場所 住友電工焼結合金(株)敷地内(成羽町成羽)

☎高梁市消防署 ☎(21)0125

納めた年金は全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象となります。

社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

平成29年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付した人には、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が11月上旬に日本年金機構本部から送付されています。また、10月1日から12月31日までの間に今年はじめて国民年金保険料を納付した人には、平成30年2月上旬に送付されます。年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書が領収書を添付してください。

なお、家族の国民年金保険料を納付した場合も、本人の社会保険料控除に加えることができますので、家族宛てに送られた控除証明書を添付の上、申告してください。

☎市民課 ☎(21)0252 / 日本年金機構高梁年金事務所 ☎(21)0570

漫・賀・年賀状

コンテスト2018

来年の干支「戊(いぬ)」にちなんだ漫画年賀状を募集します。楽しい作品をお寄せください。

募集テーマ：「戌(いぬ)」

募集期間：平成30年1月10日(水)まで ※当日消印有効

応募規定：はがき、または同サイズ(100×148ミ)のケント紙、画用紙などを使用。パソコンによるCG作品も可。未発表の作品に限る。自作のみ。素材集の使用は不可。

賞金・賞品

大賞(1点)：3万円

準大賞(1点)：1万円

優秀賞(10点)：川上地域特産品

審査員：南一平さん(漫画家・笠岡市)

応募先：〒716・0201 高梁

市川上町地頭1834

吉備川上ふれあい漫画美術館「漫・賀・年賀状コンテスト」係



大(平成18年)コンテスト第3回(平成18年)作品(平松田)賞品(松葉)

☎吉備川上ふれあい漫画美術館 (48)3664

市からのお知らせ

税金の納期限(口座振替日)

- 11月の納期限 11月30日(木)
 - ・国民健康保険税(普通徴収/5期)
 - ・介護保険料(普通徴収/5期)
 - ・後期高齢者医療保険料(普通徴収/5期)
- 12月の納期限 12月25日(月)
 - ・固定資産税・都市計画税(3期)
 - ・国民健康保険税(普通徴収/6期)
 - ・介護保険料(普通徴収/6期)
 - ・後期高齢者医療保険料(普通徴収/6期)

※口座振替を登録している人は、振替日前に預金残高の確認をお願いします。

☎ 0215
※後期高齢者医療保険料については医療連携課 ☎(21)0258まで

地方税ポータルシステム

eLTAXの利用を

eLTAXとは、インターネットを利用して電子的に地方税の申告などを行うシステムです。

eLTAX利用のメリット

- ▼手続きが自宅や会社からできる
- ▼複数の地方公共団体へまとめて送信できる

▼サービスが無料
利用可能な手続き

- 電子申告：法人都道府県民税、法人事業税、地方法人特別税、法人市町村民税、固定資産税(償却資産)、事業所税、個人住民税(給与支払報告書などや特別徴収関連手続き)
- 電子申請・届出：法人設立届け出や異動届け出など、申告手続きに関連した申請・届け出手続き
- 電子納税：電子申告に係る納付手続き(固定資産税(償却資産)を除く)
- ☎ 0570・081459
HP <http://www.eltax.jp>

狩猟期間のお知らせ

11月15日(水)から平成30年2月15日(木)は狩猟期間です。

岡山県では、農作物などへの被害防止を目的として、イノシシとニホンジカに限り、狩猟期間を1カ月間延長し、3月15日(木)までとしています。野山に出かける際には、目立つ色の服装を心がけるなど十分にご注意ください。

☎ 086(226)7439
岡山県農林水産部農村振興課鳥獣害対策室
岡山県備中県民局農林水産事業部森林企画課 ☎086(434)7052

子育て

第4回子育て講座

「音で遊ぼう♪」

日時 11月28日(火) 午前10時30分～11時30分

場所 吉備国際大学3号館

内容 親子で楽しく歌い、音楽に親しみましょう

講師 上田豊さん(吉備国際大学)

申し込み 吉備国際大学たかはし子育てカレッジ実行委員会事務局(子ども未来課)まで電話でお申し込みください。

☎ 0288
☎ 0288

親子ふれあい遊び

日時 12月14日(木) 午前10時～11時30分

場所 川上児童館

内容 吉備国際大学子ども発達教育学科の学生が、絵本やおもちゃを持って出かけていきます。今回は子育て支援センター「さてらいとひろば・ゆうゆう」と合同で行います。手遊びや読み聞かせで、一緒に楽しい時間を過ごしましょう。参加費は無料で、誰でも参加できます。

☎ 0288
☎ 0288

掲示板

事業主は労働保険に加入しましょう

11月は「労働保険適用促進強化期間」です。

事業主は、労働者(パート、アルバイトを含む)を1人でも雇用していれば、労働保険に加入する必要があります。労働者とその家族の生活と安心のため、労働保険の加入は、事業主の責任と義務です。加入手続きをしない事業主は、この機会に加入をお願いします。

労働保険 労災保険と雇用保険を総称した、強制保険制度です。

労災保険 労働者が業務中や通勤途中で事故にあった場合に、必要な保険給付を行い、被災された人やその家族の生活を保護し、併せて社会復帰を促進する事業を行うための保険制度です。

雇用保険 労働者が失業した場合に、失業手当などを給付したり、再就職を促進する事業を行うための保険制度です。新たに労働者を雇い入れた場合は、保険料の納付とは別に、その都度ハローワークに「雇用保険被保険者取得届」の提出が必要です。

☎ ハローワーク高梁 ☎(22)2291



健康づくり応援通信 ⑦

☎ 健康づくり課 ☎ (21) 0267

手作りおやつの普及 - 栄養委員活動を通じて -

栄養改善協議会では、幼児健診時に手作りおやつの試食とレシピの配布を行っています。

近ごろは、市販のおやつが多く出回り、手作りのおやつを食べる回数は少なくなっていますが、意外と手軽にできて、親子や家族で楽しめるおやつ作りを、ぜひ試してみてくださいはいかがでしょうか。



健康づくり課
小神静香 栄養士



手作りおやつの良いところは？

- ★ 旬の食材や身近にある材料を使い、簡単に作ることができる
- ★ 野菜、果物を取り入れ、不足しがちな栄養を取ることができる
- ★ 甘味、塩味を調節することができる
- ★ 食に興味がわき、偏食、小食などの改善に役立つ
- ★ 親子がふれあえる

幼児健診会場で提供中！

さつまいもとにんじんのかりんとう風

材料(2人分)

- ▶ サツマイモ 70g
- ▶ ニンジン 10g
- ▶ バター 3g
- ▶ 砂糖 1つまみ
- ▶ 塩 ごく少量



作り方

- ① サツマイモとニンジンをよく洗い皮付きのまま細切りにして、サツマイモは水にさらし、かために茹でて水気をきる。
- ② フライパンにバターを熱し、①を入れてやわらかくなるまで炒める。
- ③ ②に砂糖、塩をふり、全体にからめる。

エネルギー たんぱく質 脂質 (全て1人当たり)
52kcal 1.6g 1.4g

今の季節にぴったり！ホットケーキミックスで簡単！ りんごとさつまいものホットケーキ

材料(2人分)

- ▶ ホットケーキミックス 30g
- ▶ プレーンヨーグルト 50g
- ▶ リンゴ(すりおろし) 20g
- ▶ サツマイモ(つぶしたもの) 20g
- ▶ 油 少々



作り方

- ① サツマイモは皮をむき、茹でてつぶしておく。
- ② ボウルにホットケーキミックス、プレーンヨーグルト、リンゴのすりおろし、①を入れて混ぜ合わせる。
- ③ フライパンに油を熱し、②をスプーンで落とし入れ、両面をこんがり焼く。

エネルギー たんぱく質 脂質 (全て1人当たり)
97kcal 2.1g 2.3g

健康・福祉

犯罪被害者に支援の輪を

11月25日(土)～12月1日(金)は「犯罪被害者週間」です。

警察では、犯罪被害に遭った人やその家族が抱える問題、要望にお応えするため、相談窓口を設置しています。また、犯罪被害者給付制度、カウンセリングアドバイザー制度などの各種支援制度も設けています。

犯罪被害相談電話

県警察本部 ☎ 086(233)8349

高梁警察署警務課被害者支援係

☎ (22) 0110

障害者週間

12月3日(日)～9日(土)は「障害者週間」です。市は、高梁市自立支援協議会の協力により、次のとおり啓発活動を実施します。障がいについての理解や認識を深め、障がいがある人・ない人が共に安心して暮らせる社会の実現に向けて努力していきます。

啓発活動

日時 12月4日(月)午前8時～9時

場所 JR備中高梁駅周辺

☎ 福祉課 ☎ (21) 0284

市からのお知らせ

各種相談

子育て

健康・福祉

掲示板

イベント

文化

スポーツ

 相談(12月)

種別	日程	時間	場所	問い合わせ
行政相談	1日(金)	午前9時～正午	備中総合センター	岡山行政監視行政相談センター ☎086(224)1100
	4日(月)		高梁市コミュニティプラザ	
	8日(金)		川上総合学習センター	
	14日(木)		有漢農業構造改善センター	
	15日(金)		成羽文化センター	
なやみごと相談	1日(金)	午前9時～正午	備中総合センター	岡山地方法務局高梁支局 ☎(22)2318
	5日(火)		市役所2階研修室	
	8日(金)		川上総合学習センター	
	14日(木)		有漢農業構造改善センター	
	14日(木)		成羽文化センター	
	26日(火)		松原町コミュニティハウス	
法律相談(要予約)	12日(火)	午後1時～4時	市役所4階会議室2・4	市民課☎(21)0254
消費生活相談	19日(火)	午前10時～午後3時	市役所2階研修室	
司法書士相談	8日(金)	午前10時～正午	市役所4階会議室2・4	岡山県司法書士会倉敷支部高梁地区 ☎(22)7906
	20日(水)	午後1時～4時	ポルカ内市民交流センター	

種別	曜日	場所	時間	問い合わせ
ふれあい相談 (福祉総合相談)	月～金 (祝日を除く)	社会福祉協議会 各支所	午前8時30分～ 午後5時15分	社会福祉協議会地域福祉課 ☎(22)7243 有漢支所 ☎(57)3218/成羽支所 ☎(42)2005 川上支所 ☎(48)9770/備中支所 ☎(45)3131

 子どもの健診(12月)

種別	対象	日	時間	場所	問い合わせ
乳児健康診査	平成29年3月・8月生まれ	13日(水)	午後1時～ 1時30分 (受付)	高梁保健センター	健康づくり課 ☎(21)0228
2歳6カ月児健康診査	平成27年6月～7月生まれ	12日(火)		成羽健康管理センター	
3歳児健康診査	平成26年5月～6月生まれ	20日(水)		高梁保健センター	
	平成26年5月～6月生まれ	12日(火)	成羽健康管理センター		

 子育て支援・健康相談情報(12月)

種別	日	時間	場所	問い合わせ先
ゆうゆうタイム(要予約) 「クリスマスを楽しもう」	22日(金)	午前10時～11時30分	子育て支援センター	子育て支援センター ☎(22)2450
赤ちゃんタイム	1日・15日(金)	午前10時～正午		こども未来課 ☎(21)0288
家庭相談	7日・14日(木)	午前10時～午後4時		
さてらいとひろば“ゆうゆう”	14日(木)	午前10時～11時30分	川上児童館	
吉備プレーパーク	16日(土)	午前10時～午後3時	吉備国際大学 第2子ども広場	吉備国際大学心理学部 子ども発達教育学科 ☎(22)9273 こども未来課 ☎(21)0288
ちびっこ広場	21日(木)	午前10時～11時30分	成羽健康管理センター	健康づくり課 ☎(21)0228
育児相談	6日(水)	午前10時～11時(受付)	子育て支援センター	
教育相談	月～金 (祝日除く)	午前9時～午後5時	教育委員会相談室	学校教育課 ☎(21)7867
病態栄養相談(要予約)	14日(木)	午前10時～11時		備北保健所 ☎(21)2835
子どもの心とからだの総合相談(要予約)	14日(木)	午後1時～3時		
思春期・ひきこもり相談(要予約)	19日(火)	午後2時～4時		
精神保健福祉相談(要予約)	6日(水)	午後2時30分～4時30分	備北保健所	備北保健所 ☎(21)2836
酒害相談(要予約)	15日(金)			
エイズ・性感染症検査(要予約) B・C型肝炎検査(要予約) 骨髄ドナー検査(要予約)	15日(金)			
	26日(火)	午後1時～2時		

市からのお知らせ

各種相談

子育て

健康・福祉

掲示板

イベント

文化

スポーツ

掲示板

差押財産の合同公売会in岡山市

日時 12月3日(日) 午前9時～

場所 体験学習施設・百花プラザ

(岡山市東区西大寺南1・2・3)

出品数 約300点(出品リストが

岡山市ホームページに掲載)

申し込み 事前申し込みは不要で

す。当日受付があります。

当日必要な物 ①購入代金 ②本人

確認証(免許証・保険証など) ③印

鑑(認印可、法人の場合は代表印)

④代理人の場合は委任状

参加団体 高梁市、岡山市ほか17団

体

※税金の滞納がある人は参加できま

せん。また、20歳未満の人は入札で

きません。

☎岡山市収納課特別滞納整理係

☎086(803)1147

吉備国際大学無料講座

「まちなかゼミナール」

吉備国際大学の教員がポルカ天満

屋ハピータウン2階市民コーナーで

無料講座を行います。

旅と回遊・移動を支援するー観光客

と住民の回遊・活動をより便利に楽しくー

日時 11月30日(木)午後6時～8時

文化

第27回 高梁コーラス

フェスティバル

日時 11月26日(日) 午後0時30分

開演(正午開場)

場所 高梁総合文化会館大ホール

参加団体 アンダンテ、ヴォー

チェ・パステル、落合ハッピーコー

ラス、吉備中央児童合唱団、コール

たかはし、コールフローレス、コー

ルロマン、たかはしグリーンエコー、

高梁混声合唱団「城」、高梁さざなみ

会、高梁少年少女合唱団、高梁城南

高校コーラス同好会、高梁男声合唱

団ぐらんぱ、津川女声コーラス蘭、

なないろ、花みづき、マミー・マス

カット、ラヴィオレット、ルソレ

イユ、レモングラス(20団体)

☎高梁総合文化会館☎(22)1040

エドのお菓子づくり教室

市国際交流員エドゥアール・ブレ

ナさんによる料理教室

です。今回は

クリスマスに

ぴったりなフランス

のお菓子「チョコレート・ト

リュフ」作りを楽しみましょう。

日時 12月9日(土) 午前9時～



場所 高梁保健センター

定員 15人

参加費 500円(マスク・エプロ

ン持参)

申し込み 12月6日(水)までに市国

際交流協議会へ電話してください。

☎国際交流協議会(総合戦略課)

☎(21)0208

愛らぶ高梁

ウインターフェスタ2017

今年のウインターフェスタでは、

イルミネーション点灯式で盛大に花

火を打ち上げます。また、高梁城南

高校電気科のイルミネーションで照

らされる中、同吹奏楽部による演奏

のほか、インストウルメンタルバン

ド「ザツハトルテ」によるチャリ

ティーコンサート(定員120人・

要事前予約)で、高梁の冬を光と音

で彩ります。

日時 12月2日(土)午後6時～(点

灯式・花火打ち上げ)／7時～(チャ

リティーコンサート)

場所 高梁基督教会堂および紺屋川周辺

※当日限定150人にザツハトルテ

ミニケーキの振る舞いがあります。

☎(チャリティーコンサート事前予

約)高梁市青年経済協議会 長尾さん

☎080・1910・5216

休日当番医(12月)

3日(日)	西医院(中之町) ☎(22)2820 まつうらクリニック(成羽町) ☎(42)2315
10日(日)	高梁整形外科医院(本町) ☎(22)1531 川上診療所(川上町) ☎(48)4188
17日(日)	大杉病院(柿木町) ☎(22)5155
23日(土)	藤本診療所(松原通) ☎(22)3760 備中診療所(備中町) ☎(45)9001
24日(日)	備中整形外科(成羽町) ☎(42)4311 三村医院(巨瀬町) ☎(25)9010
29日(金)	成羽病院(成羽町) ☎(42)3111
30日(土)	池田医院(中間町) ☎(22)2244 野村医院(巨瀬町) ☎(25)0003
31日(日)	高梁中央病院(南町) ☎(22)3636

※休日当番医が変更になる場合があります。
受診前に電話でご確認ください。

☎高梁市消防本部 緊急情報ダイヤル
☎(21)0100

求人情報

職種	所在地	賃金月額
土木作業員	中井町	日給7,500円~8,750円
経理事務	川端町	160,000円~200,000円
建築大工	奥万田町	250,000円~350,000円
一般事務	松山	200,000円
調理員	落合町	140,000円~185,000円
測量・調査・交渉	成羽町	180,000円~230,000円
作業員	成羽町	190,000円~340,000円
一般廃棄物収集・運搬(パート)	津川町	時給850円~1,100円
受付案内業務(パート)	中原町	時給800円
コンビニ店員(パート)	横町	時給900円

※詳しくはハローワークインターネットサービス
www.hellowork.go.jp をご覧ください。

☎ハローワーク高梁 ☎(22)2291

文化

「サウンドフェスティバル2018 in たかはし」出演者募集

開催日 平成30年2月18日(日) 午後1時開演

場所 高梁市文化交流館

応募資格 市内、近隣市町村のアマチュアミュージシャン(ジャンルは問いません)

応募方法 デモ曲を1人(1グループ)1曲(10分以内)をカセットテープ・CD・MDのいずれかに収録し、氏名(グループ名)、構成人数、ジャンル、曲名、代表者氏名、住所、電話番号およびプロフィール(活動状況など)を記入の上、応募し

てください。

応募先 ☎716・0043 高梁市原田北町1203・1 高梁市文化交流館

締め切り 平成30年1月15日(月)必着

選考方法 デモ曲審査により出演者を決定し、1月下旬までに応募者に通知します。

その他 応募作品は返却しません。選考結果についての問い合わせには応じられません。

※ボランティア運営スタッフも募集しています。

☎高梁市文化交流館 ☎(21)0180



スポーツ

第40回備北三市一郡九人制女子バレーボール大会

日時 12月10日(日) 午前8時30分

場所 高梁市民体育館

対象 備北三市一郡(高梁市、新見市、旧北房町、旧賀陽町)に居住、または通勤・通学する一般女子(大学生を含む)

参加費 1チーム4000円

申し込み 12月1日(金)までに市体育協会へ

☎高梁市バレーボール協会 西村さん ☎090・1014・5717

☎高梁市体育協会 ☎(21)0337

☎(21)0338

Go! Go! Charme



2017プレナスなでしこリーグ2部入替戦(対パニーズ京都SC)

アウェイ戦(京都市・西京極総合運動公園球技場)
12月9日(土) 午後1時キックオフ

※高梁市内からの日帰り応援バスツアーへの参加者を募集しています。詳しくはスポーツ振興課までお問い合わせください。

ホーム戦(津山陸上競技場)
12月17日(日) 午後1時キックオフ

なでしこリーグ残留のために、応援をよろしくお願いします!

☎スポーツ振興課 ☎(21)0425

便利なマイページをご存じですか？

高梁市立図書館ホームページ内の「マイページ」に登録すると、利用状況の確認、本の貸出予約、期間の延長ができます。さらに、メールアドレスを登録すると返却日のお知らせが届きます。

マイページの登録方法

- ①市内の図書館(室)のカウンターで仮パスワードを発行
- ②高梁市立図書館ホームページ内のマイページをひらく
- ③仮パスワードを入力しログインする
- ④自分用のパスワードを設定する

【ホームページ画面】



※詳しくは、各図書館の職員・スタッフが案内しますので、お気軽にお尋ねください。

☎高梁市図書館 ☎(22) 2 9 1 2 午前9時～午後9時(年中無休)

今月のおすすめ図書



『栄養素図鑑と食べ方テク』

監修 なかむら ていじ 中村 丁次

出版・編著 朝日新聞出版

社会教育課

わたなべ ようこ 渡邊 陽子主査

免疫力が下がり、体調に気をつけないといけない季節になりました。免疫力がアップするのはキウイ、それともバナナ？ 風邪をひいたら肉料理、鍋料理？ 意外と知られていない栄養素の働きと正しい食べ方を、科学的根拠を示しながら分かりやすく解説しています。これからの季節に取り入れてみてはいかがでしょうか。

☎社会教育課 ☎(21) 1 5 1 4

えほんの読み聞かせ～成羽図書館～

日時 12月9日(土) 午前10時～

小型絵本 「まよなかのたんじょうかい」

大型絵本 「バムとケロのさむいあさ」

紙芝居 「なぜ、かがみもちをかざるの？」

工作 カルタ遊び

※11月28日(火)は図書整理のため休館します。

☎成羽図書館 ☎(42) 2 5 8 9 午前9時～午後5時(月曜日休館)

12月の移動図書館

1日(金)	津川小学校	13:05～14:00
5日(火)	川面小学校	10:00～10:30
	川面地域市民センター	10:30～11:30
	巨瀬小学校	13:00～13:30
	落合地域市民センター	14:00～15:00
6日(水)	津川地域市民センター	15:30～16:00
	有漢西小学校	10:10～10:40
7日(木)	福地小学校	10:15～10:40
	やまびこカフェ	11:15～12:15
	宇治地域市民センター	13:30～14:30
	宇治小学校	14:30～15:00
8日(金)	松原小学校	16:00～16:20
	中井小学校	10:00～11:00
8日(金)	高倉地域市民センター	13:00～13:30
	中井地域市民センター	14:00～15:00
11日(月)	玉川地域市民センター	10:00～11:00
	ささゆり苑	11:40～12:10
	中コミュニティセンター	12:15～12:45
	吹屋連絡所	14:15～14:45
	養護老人ホーム成羽川荘	15:30～15:45
	日名神楽公園	16:00～16:30
13日(水)	川上小学校	10:00～10:25
	西山郵便局横	11:40～12:10
	富家小学校	13:05～13:25
	イズミゆめタウン	14:15～15:15
	中電社宅前	15:20～15:40
14日(木)	巨瀬地域市民センター	10:00～10:30

14日(木)	玉川小学校	12:40～13:40
	ポルカ天満屋ハピータウン	14:00～15:00
	有漢東小学校	15:30～15:55
15日(金)	津川小学校	13:05～14:00
19日(火)	川面小学校	10:00～10:30
	川面地域市民センター	10:30～11:30
	巨瀬小学校	13:00～13:30
	落合地域市民センター	14:00～15:00
	津川地域市民センター	15:30～16:00
20日(水)	有漢西小学校	10:10～10:40
21日(木)	福地小学校	10:15～10:40
	やまびこカフェ	11:15～12:15
	宇治地域市民センター	13:30～14:30
21日(木)	松原小学校	16:00～16:20
	中井小学校	10:00～11:00
22日(金)	高倉地域市民センター	13:00～13:30
	中井地域市民センター	14:00～15:00
25日(月)	玉川地域市民センター	10:00～11:00
	ささゆり苑	11:40～12:10
	中コミュニティセンター	12:15～12:45
	吹屋連絡所	14:15～14:45
	養護老人ホーム成羽川荘	15:30～15:45
	日名神楽公園	16:00～16:30
27日(水)	西山郵便局横	11:40～12:10
	イズミゆめタウン	14:15～15:15
	中電社宅前	15:20～15:40
28日(木)	巨瀬地域市民センター	10:00～10:30
	ポルカ天満屋ハピータウン	14:00～15:00

明治の思想家

つなしまりようせん
網島梁川

第2回

文 秋葉 將
あきば すむむ
網島梁川顕彰会会長

学生時代

網島栄一郎(梁川)は、明治25年(1892)1月、生まれ育った有漢を後に東京に向け出発しました。多くの人々の期待と激励を受けて、学問への志を胸に秘めての上京でした。彼の日記によれば、高梁までは徒歩でしたが人力車、汽車、汽船を乗り継いで7日間の旅であったようです。当時在京中であつた佐藤晋一や神崎秀甫の計らいもあつて東京専門学校(のちの早稲田大学)への仮入学、そして編入試験を経てその年の7月には専修英語科を卒業しています。9月には文学科に入学し本格的な学生生活に入ります。入学当初最大の悩みは、英語科にあつて外人教師の講義がほとんど理解できなかつたことです。彼はこれにくじけず英会話の勉強を懸命に取り組み、遅れを取り戻し卒



上京した明治25年ごろの網島栄一郎(梁川)

業の際は首席であつたといわれます。

栄一郎が東京専門学校に入つて最初に講義を受けたのが文学博士の坪内逍遙でした。西洋憲法史の講義でしたが、解釈が明瞭で鋭く真実に触れ、雄弁な話しぶりに感動したと日記に記しています。実はこれが彼にとっては生涯続く交流の始まりでした。その後もたびたび坪内の自宅を訪ねて教えを請うこともありました。また、坪内が主宰する雑誌「早稲田文学」の編集に関わるようになったこと、学資の送金もままならず下宿生活に難渋していたことなどから坪内の計らいで書生として寄寓することとなつたのです。

彼が坪内と共に師と仰いだのは倫理哲学の大西祝(おほにしほ)でした。大西は岡山市の出身で操山と号しています。才気に溢れ、眼を輝かせ聴くものに多大の感銘を与えられたと述べています。大西は短命で師弟の交わりを結ぶ前に36歳の若さで亡くなつてしまいましたが、没後に出版された大西祝全集の編集・校訂には病身ながら当たっています。

この二人の恩師は彼の学問思想形成に深く影響を与えただけでなく、開校間もない東京専門学校の基礎を築いた



栄一郎を囲む「哲学会」の面々。左から、朝河朝一、金子馬治、島村抱月、五十嵐力。

大物でもありません。また、良師に恵まれただけでなく、多くの良友に恵まれました。文学科第一回卒業生の金子馬治(筑水)、中桐確太郎、紀淑雄、第二回の島村抱月、後藤宙外、同期の第三回にもエール大学の歴史学教授となつた朝河朝一、国文学者五十嵐力など、そうそうたる顔ぶれです。後にこの人たちと哲学会を組織しています。

明治28年7月、3年間の学生生活を終えて卒業に際しては学業成績優等として賞状や賞品を授与され、ドイツ語の辞書や書籍が今も残っています。

彼が提出した卒業論文のテーマは「道徳的理想論」でした。この論文の中で「人は理想を抱き完全な自己実現を目指して日々努力することこそ心の充実と安らぎを得る道である」と考えていました。これは欧米の思想家デューイやグリーンなどの思想に学ぶところが多かつたようです。この面

は極めて先駆的な研究であつたと研究者から指摘されています。

卒業を前に坪内逍遙から故郷有漢の母くめに宛てた懇切な手紙が残っています。文面には「ご息は無事に立派な成績で卒業されることになりました。卒業後も引き続き我が家で早稲田文学の編集出版の仕事をしますからどうか安心してください」といった趣旨の恩愛こもつた内容となっています。

また、梁川全集の巻頭を飾る「追憶記」には「その頃の君は、素直な、いかにもおっとりとした、世故には疎かつたが聡明な、篤学な、温情の豊かなひとでありました。君と同年輩の、しかし異趣味の、または異性癖の人たちが、入れ替り立ち代わり拙宅へ出入りして、狭い玄関の一室で、折々は哲学、倫理学、または文学、芸術上のやかましい議論もありましたが、君の口からは、かつてはしたくない声漏れた事はなく、しかも立派に自分の論旨だけは主張していたらしく、その頃からどことなく、人の頭となり得べき器量、資格がみえていました」と書生時代の梁川をふり返つて述べています。

(次号へつづく)

高粱知るふふれ^⑩



知るふふれは「高粱を知る」と「シルブプレ」(フランス語で「よろしければ」)をかけ合わせた言葉です

サトウキビをかじったことがありますか？ 私は、カリブ海や東南アジアなどの暖かい地域でしか栽培できないと思っていたサトウキビが高粱で生産されていると聞いて驚きました。冒険的な賭けをしたその人に好奇心をそそられて、松原町でお茶とサトウキビを作っている浦田大輔さんに話を聞きました。

浦田さんは玉野市出身で、高粱市へ来る前、自転車で日本を2周し、旅の合間に北海道のラベンダー園や沖縄のサトウキビ畑でアルバイトをしながらいろいろなことを学んだそうです。そして就農を決めてから、「高粱紅茶」をつくる松原町の藤田泉さんに「空いている茶畑がある」と声をかけられて、5年前に専業農家として踏み出したのです。茶畑でもサトウキビ



野宿が大好きという浦田さん。今年の冬もまた旅に出かけます



浦田さんの話を聞いてみると、高粱市はどのような再出発にぴったりの場所なのだと確信できます。

畑でも無農薬栽培にこだわり、失われた在来種や加工方法を復活させ、高粱産のサトウキビを加工し「天空の黒蜜」として販売し、さらに、高粱での就農をPRする活動の一貫として、都会の若者を受け入れて収穫体験なども行っています。

浦田さんは、大げさに意識することなく自由な人生を歩む人の手本となるのでしょうか。日本をはじめとする先進国では、型にはまらず、際限なき成長から一歩離れ、環境に優しく、しかし社会の役に立つ生活に憧れている人が増加してきています。



昔ながらの工法で作られた「炙りゼロ番茶」、「天空の黒蜜」はともに高粱市観光案内所などで販売中

協力隊がゆく^⑫

皆さん「ゲストハウス」をご存じでしょうか。旅行好きで各地を泊まり歩いたことがある方は、一度は利用したことがあると思います。また、聞いたことがあるけど利用したことはないという方も多いのではないのでしょうか。



金森友彦 隊長

自然と交流が生まれてきます。お祭りなどの際には、ゲストハウスという場を使えば、地元住民と旅行者が顔を会わす機会も生まれてくるでしょう。

そこで、私は今描いたことを実現するため、川面町内の古民家をゲストハウスに改修し、屋号を「ゲストハウス柔」と名付け、このたびオープンに至りました。ご協力いただいた皆さま、この場をお借りしてお礼を申し上げます。初心を忘れずに、これから頑張っていきます！

宿の様子はフェイスブックページ「GUESTHOUSE YAWARA」でご覧いただけます。



オープンを祝う協力隊員たち



川面町の古民家を改修しました

高瀬 梨左さん

たかせ りさ 27歳 弓之町

小さな頃から歌うことが大好きだったという梨左さんは、小学校時代は高粱少年少女合唱団、中学校・高校では合唱部に所属し、その後、音楽を専門に勉強する短期大学を卒業しました。

また、料理も同じくらい好きで、母に習い、さらに専門学校に通って、腕に磨きをかけました。現在は、川面町の高梁自動車学校内のレストランで調理師として働いています。

たくさんのお客さんと良い同僚に囲まれた仕事は楽しいけれど、音楽の技術を使う仕事もしてみたい…、将来への思いは揺れているそうです。

そんな梨左さんに高粱市について尋ねると、「大好きです。自然が豊かなところや人が優しいこと、何より友達がたくさんいることが一番ですね」と答え、にっこり笑顔を見せました。

市長室から「こんごは

●有漢地域に一昨年整備をした分譲住宅団地は、これまで4区画が売却でき、残り4区画となりました。現在計画策定の最終段階となっている「高粱市立地適正化計画」の中でも、地域拠点の一つとして、暮らしに必要な施設の確保や住環境の整備を進めていく地域に定めています。有漢地域には市営住宅も多く、有漢IC付近には56戸を有する横見団地を整備し、子育て世帯が多いのも特徴で若い方や移住者に好評を博しています。有漢のみならず周辺地域では、買い物簡単にできる商店が少なくという課題があります。地域の魅力を高め、日常の買い物などの利便性向上に繋がるコンビニエンスストアの誘致に向けて、地域の方々と相談しながらいろいろと働きかけています。開設に係る経費の支援措置を準備して実現できないかと考えていますので、皆さんの中で興味をもたれた方はご提言をお寄せください。

●今年も備中町平川地区にある鋤崎八幡神社で、県指定の無形民俗文化財の渡り拍子が、多くの氏子の皆さんや観光客の方を集めて奉納されました。元々、鋤崎八幡神社の氏子の皆さんのお祭りであるのだと

思いますが、少子高齢化、人口減少の波には勝てず、地域外からの助け人も多いと聞いています。そのような状況の中、今年も伝統行事が行われたことは素晴らしいことだと思います。市内各地で渡り拍子が伝承されていますが、市としてもこの伝統を守り伝えるために支援を行っています。是非多くの方に、その活動に加わってほしいと思います。

●JR西日本が先日導入を発表した「新しき長距離列車」は、京阪神と山陽、京阪神と山陰を結ぶとされています。今、「瑞風」が大好評のうち運行されています。もう、乗車された方もいらっしゃるのではと思います。この列車は気動車ですから、どの路線でも走行することができます。今回新しく設定される列車は電車寝台のようで、走ることができる路線も山陽本線や伯備線などに限られたものとなるようです。是非、備中高梁駅に停車を実現して、多くの観光客の皆さんを高梁にお迎えしたいと思っています。いろいろとお知恵とご支援をお願いします。

近藤隆則



1 さい
 こばやし まほ
小林 真歩ちゃん
 (成羽町成羽)
 平成28年11月1日生まれ
 「元気に大きくなってね！」
 (応) 父・友裕さん 母・優子さん



1 さい
 おおのろ あやと
大野呂 綾斗ちゃん
 (落合町阿部)
 平成28年11月2日生まれ
 「いっぱい笑って遊んで大きくなってね☆」
 (応) 父・洋さん 母・みゆきさん



4 さい
 なかやま ゆあ
中山 結愛ちゃん
 (津川町八川)
 平成25年11月5日生まれ
 「優しいお姉ちゃん いつもありがとう！」
 (応) 父・定三さん 母・知津さん



5 さい
 よしおか りお
吉岡 莉央ちゃん
 (御前町)
 平成24年11月5日生まれ
 「誕生日おめでとう！ 大きくなったね」
 (応) 父・利泰さん 母・絵己さん



6 さい
 かわかみ
川上 ひなたちゃん
 (落合町阿部)
 平成23年11月5日生まれ
 「わがままで、泣き虫で、優しくてカワイイひなたが大好きよ！！」
 (応) 父・大輔さん 母・まゆみさん



2 さい
 いしむら ゆな
石村 優奈ちゃん
 (原田北町)
 平成27年11月9日生まれ
 「食べるの大好き！ 大きくなあれ！」
 (応) 父・直希さん 母・友理さん



3 さい
 ふじわら こうた
藤原 昂大ちゃん
 (成羽町下原)
 平成26年11月13日生まれ
 「祝3歳！！これからもたくさん遊ぼうね」
 (応) 父・洋平さん 母・尚子さん

すこやか
 スマイル
 お誕生日
 おめでとう！



3 さい
 はまだ わく
濱田 和玖ちゃん
 (落合町近似)
 平成26年11月14日生まれ
 「優しくて頼もしいお兄ちゃん☆大好きだよ！」
 (応) 父・義仁さん 母・雅美さん



4 さい
 かねたか ななみ
金高 奈々海ちゃん
 (川上町下大竹)
 平成25年11月14日生まれ
 「優しくて笑顔が可愛いななちゃん☆大好き！」
 (応) 父・良輔さん 母・成美さん



3 さい
 のぐち あおは
野口 蒼晴ちゃん
 (御前町)
 平成26年11月20日生まれ
 「3歳も楽しい思い出たくさんつくろうね☆」
 (応) 父・貴広さん 母・利奈さん



1 さい
 ささき なお
佐々木 菜緒ちゃん
 (巨瀬町)
 平成28年11月22日生まれ
 「成長していく姿をみんな楽しみにしているよ」
 (応) 父・健太さん 母・梨菜さん



1 さい
 いわき かなと
岩木 奏音ちゃん
 (落合町近似)
 平成28年11月23日生まれ
 「1歳おめでとう♡ やさしい男の子になってね！」
 (応) 父・勢司さん 母・真弓さん



6 さい
 かわかみ ことみ
川上 琴末ちゃん
 (成羽町布寄)
 平成23年11月24日生まれ
 「来年は1年生。素敵なお姉さんになってね☆」
 (応) 父・俊輔さん 母・美香さん



1 さい
 なべしま あやこ
鍋島 紘子ちゃん
 (原田南町)
 平成28年11月24日生まれ
 「お歌が大好き。元気に大きくなってね」
 (応) 父・久典さん 母・未知代さん

送ってください 次号(12月号)分の締め切りは11月27日(月)必着です

① 12月に1歳～6歳の誕生日を迎える市内在住のお子さんの写真は、お子さんの氏名(ふりがな)、性別、生年月日、住所、応募者の氏名と続柄、電話番号、20字程度のコメントを明記して送付してください。市ホームページでも応募できます。応募いただいた内容は、広報たかはしのほか、市行政放送、市ホームページ、公式動画サイトで公開します。

② 短歌・俳句・イラストなどは、自作の未発表のもので、漢字にはふりがなを付けてください。氏名(ふりがな)・年齢・住所・電話番号を明記して投稿してください。

図(送り先)〒716-8501(住所不要) 広報たかはし「市民のページ」係

☎(21)0210 ✉ hisyo@city.takahashi.lg.jp



5 さい
 こばやし きい
小林 希衣ちゃん
 (落合町阿部)
 平成24年11月26日生まれ
 「きいちゃん5才おめでとう。弟のがくんといつまでも仲よしでね」
 (応) 祖父・和巳さん 祖母・志津子さん



6 さい
 たけもと そうすけ
竹本 壮佑ちゃん
 (成羽町下原)
 平成23年11月29日生まれ
 「もうすぐ1年生。大きくなったね。」
 (応) 父・典生さん 母・杏子さん



3 さい
 あんどう あやね
安藤 綾音ちゃん
 (内山下)
 平成26年11月30日生まれ
 「我が家のアイドル あーちゃんです！」
 (応) 父・幸弘さん 母・佐智恵さん

10月号26ページに誤りがありました。おわびして訂正します。
 すこやかスマイル 縄手 椋汰ちゃん (誤)「横町」→(正)「栄町」



本倉 ユキヨさん
(宇治町穴田)

長寿
おめでと
う
ございま
す

100歳(大正6年生まれ)の誕生日を迎えられた本倉さんを副市長が訪問し、記念品や花束を贈って長寿を祝いました。

市内で100歳以上の人は、10月31日現在で54人(男性9人、女性45人)です。



抜いて全国大会に出場し、上位に入賞したこともありましたが、このたび初めての優勝トロフィーを授与されました。

10月14日に東京都新宿区の新宿文化センターで行われた第33回日本大衆音楽祭(歌の国体)にて、阿部秀龍さん(85・巨瀬町)がシニア部門(70歳以上)の優勝を飾りました。

おたより
第33回日本大衆音楽祭で
阿部秀龍さんがシニア部門優勝



俳句

盆霧や 町を包みて 肌寒し

川柳

血圧が上がるナースが美しい

短歌

きても見よお城見おろす 松原は霧のたなびく 天空の町

秋雨で木犀の花みな落ちて 金色のじゅうたん 敷つめた様

散会し 無人になった 部屋の中 座布団と椅子 なかよく並ぶ

そらあおく 鶏頭の紅いよ、燃え 秋深みゆくわが 狭庭辺に

秋の日わ 地域の祭り 色々と 終わった後の 過疎静けさ

あきばしょ おおずもうよごつなひとり 秋場所の大相撲横綱一人で盛り上げて 毎日御礼笑いと拍手で千秋楽

たくさんの お蔭をくれし オクラの木 感謝を胸に 太軸を抜く

二ヶ月に 一度の相撲 たのしみに 私のファン 今日 白星

残暑なく 温度下りし 雨ばかりでも 夜空には 月星光る

神無月 出雲大社に 千家家へ 神々集い 平和の祈願

ヒガン花 今年も咲いてくれました 荒れた田畑の 土手を明るく

リコーダー 速いテンポに 戸惑いを 涙目の孫ガンバレできる

毎日を二人で 過せる 幸せを 心をこめて 栗ごはんをたく

嫁ぎ来て 墓掃除するは 吾がつとめ 坂を 通うて 五十余年に

あれやこれ考へず行こう 九十路 時の流れに 乗りてまかせて

もみじ手を手袋ぬいで あたゝめる おさなき顔に 笑顔うつして

綺麗だと云えぬ此の花 蔦か ずら 陽ざしを受けて 蜂が 群がる

大久保裕子さん(下谷町)

妹尾昌美さん(東町)

坂田昭夫さん(松原町大津寄)

三浦数馬さん(成羽町中野)

榊上秀雄さん(備中町西山)

小野はる恵さん(原田南町)

熊本金太郎さん(中井町西方)

川上艶子さん(津川町今津)

一片遊子さん(成羽町成羽)

小見山孝子さん(松山)

赤木文子さん(備中町西山)

原田由きさん(高倉町飯部)

高田越代さん(宇治町)

池田利恵子さん(落合町阿部)

三浦操さん(成羽町中野)

谷本須満子(落合町近似)

宗岡猛さん(成羽町下原)

杼山豊一さん(中井町西方)

宮本宮吉さん(川上町七地)

第39回 愛らぶ高梁

市民健康
づくり

ふれあいマラソン

平成30年 2月11日(日)・雨天決行



主会場 市役所周辺
部門 城下町コース10km、愛らぶコース5km、ふれあいコース3km
参加費 一般 2200円 / 高校生 1200円 / 小・中学生 500円 / 親子ファミリー 1700円
申込方法 申込用紙に必要事項を記入の上、参加料を添えて郵便局で振り込むか、インターネット(ランネット、スポーツエントリー、JTBスポーツステーション)で申し込んでください。
 ※申込用紙は、市役所(スポーツ振興課)、各地域局、各地域市民センター、高梁市民体育館等に備えています。スポーツ振興課、体育協会では申し込みできません。

申込期限 平成30年1月5日(金)
問(一社)高梁市体育協会 ☎(21)0337

ちよんちよん

▼先月までは、まだまだ夏の雰囲気
 が漂っていましたが、いつの間
 にやら山々も鮮やかに色づき、朝
 吐く息も白くなり、秋もすっかり
 深くなってきました。気が付けば
 もう11月。4月からこっち、何も
 できずにバタバタしていただけで、
 季節だけは過ぎ、もう年の瀬も目
 の前に迫ってきました。昔、諸先
 輩方が「40歳を過ぎると1年が早
 く来るように感じる」とおっしゃ
 っていたことを思い出します。

▼今月号で「小学生子ども議会」
 を特集していますが、公共交通や
 出産・子育て、施設整備、防犯・
 安全対策、進学や就職、障がい者
 福祉やオリンピック・パラリンピ
 ック、そして環境問題と、身近な
 問題や疑問を小学生の視点でよく
 まとめ、質問している姿をみて、
 単純にすごいなあ、素晴らしいな
 あと感心しました。同じように、
 今から4年ほど前に長女が、その
 前の年に長男が、子ども議会の議
 員として出席し、質問させていた
 できました。つい最近のことと思
 っていました。それから、もう
 4、5年も経っているのかと思
 うと、本当に時が経つのが早くな
 っているのだと身に染みて感じ
 ています。

▼今年もあと一か月ほどとな
 りました。時が経つのがも
 と速く感じる季節となりますが、
 その速さに負けないよう、しっか
 り地に足を据えた仕事をして、今
 年をちゃんと締めくりたいと思
 います。

(藤森基隆)

広報たかはし11月号 (通巻158号)
 編集・発行(毎月15日発行)高梁市秘書広報課

〒716-8501 岡山県高梁市松原通2043 電話0866(21)0210
 ホームページ http://www.city.takahashi.okayama.jp/

JD FONT
 PRINTED WITH SOY INK
 環境にやさしい大豆インキ
 を使用しています。 本紙は環境保全のための再生紙を
 使用しています。

